

あかつきだより

2023年7月号
vol. 12



春の所外活動(5月25日)
【あかつき園・ワークセンターささゆり】



【発行／編集】 社会福祉法人あかつき福祉会 法人本部
大阪府箕面市瀬川3-3-21 TEL:072-722-6162

(ホームページ)<http://www.m-akatsuki.or.jp> (ブログ)<http://akatsukiminoh.blog.fc2.com>

1 春の所外活動

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり



(就Bチーム)

「花博記念公園(鶴見緑地)」に行ってきました。

園内の「咲くやこの花館」では珍しい植物やよく知っている果物の木などを鑑賞することができました。

園内のレストランでランチを食べたり、カフェでデザートを食べたりして1日楽しみました。



(トライチーム)

「神戸フルーツフラワーパーク」に行ってきました。

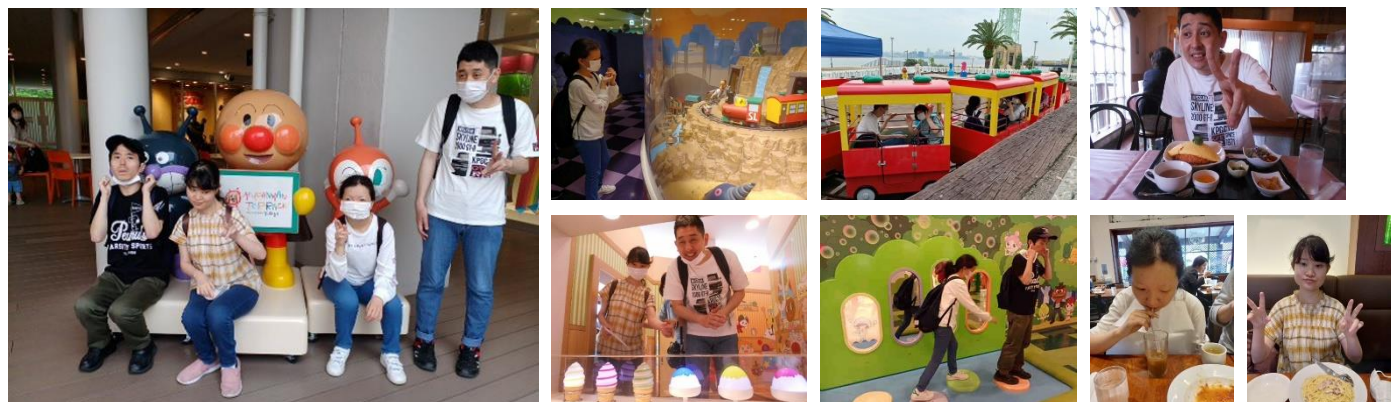
パーク内をのんびり散歩したり、遊園地でアトラクションに乗ったり、ランチを食べたりして皆さんそれぞれの楽しみ方でパークを満喫されていました。

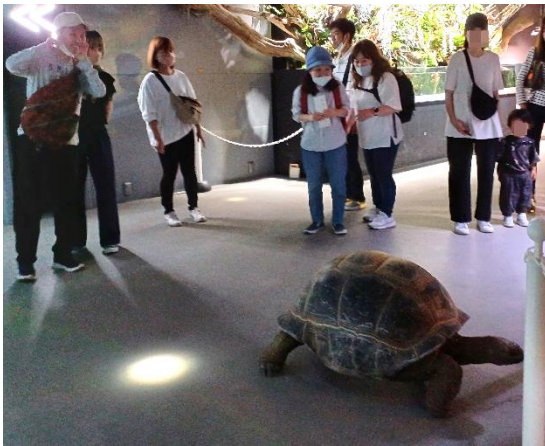


(レインボーチーム①)

「神戸アンパンマンミュージアム」に行ってきました。

アンパンマンのキャラクターに会えたり、色んなお店でショッピングしたり、SLマンにも乗ったりして皆さん楽しく過ごしておられました。





(レインボーチーム②)

神戸ポートミュージアム内にある劇場型アクアリウムの「アトア」に行ってきました。

間近で見るペンギンやカメはとても迫力がありました。



(ワークセンター1階チーム)

「パカラッパ」へ乗馬体験に行ってきました。皆さんあまり緊張されている様子はなく、とてもいい表情で乗馬を楽しんでいました。



2 さつまいもの苗植え

箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

今年もせいなん幼稚園の皆さんと一緒に、さつまいもの苗植えを行いました。

毎年、園児さんたちが農園まで来てくれて、苗植えを手伝ってくれています。

今年も利用者の皆さんと一緒にテキパキと慣れた手つきでたくさんの苗を植えてくれました。

今度は秋、出来上がったさつまいもと一緒に収穫しましょう！



3 春の散策

箕面市立障害者福祉センターささゆり園

ささゆり園では、「下河原緑地」「万博記念公園バラ園」「荒牧バラ園」「五月山動物園」へ散策に行きました。色とりどりのバラをみたり、様々な動物と触れ合うことができました。

【下河原緑地】



【万博記念公園バラ園・荒牧バラ園】



【五月山動物園】



4 春の所外活動

わんすてっぴ

わんすてっぴでは、「兵庫県立一庫公園」「イオンモール伊丹」に行ってきました。

広大な敷地の公園では遊具で遊んだり、散策をしたりして自然を満喫しました。

イオンモール伊丹ではショッピングしてランチも食べて皆さんお腹いっぱいになっておられました。



5 第2つながりの家にたくさんの花が咲き始めました

地域生活総合支援センター

グループホーム「第2つながりの家」ご利用者が、あかつき福祉会ブログに寄稿してくださった(ご利用者の寄稿は初めて!)ので、そのブログ記事を掲載させていただきます。



初夏を告げる紫陽花が第2つながりの家(グループホーム)の玄関前に咲き始めました。



紫陽花の前でパシャリ📷

第2つながりの家の敷地では柿の葉の新緑が眩しく、キウイやみかん、ブルーベリーなど様々な花が咲き、まるで果樹園にいるような甘い香りに包まれています。

ちょっと憂鬱なときも色とりどりの花をみたり、甘い香りに癒されると元気がでますね。



【柿】

【キウイ】

【みかん】

【ブルーベリー】

6 ホタル鑑賞

地域生活総合支援センター



グループホーム(第10つながりの家)のご利用者と一緒に箕面西公園までホタルを鑑賞に行ってきました。

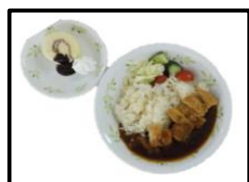
夜道を歩くワクワクと、ホタルはいるかなというドキドキの中で公園まで向かいましたが、いざ到着するとたくさんのホタルに出会うことができました。

夜空に舞うホタルの光はまさに幻想的。なかには、ご利用者の膝の上に止まったりして大興奮でした。

数多くのホタルの光に癒され、皆さんとてもリラックスした表情をされていました。



7 イチオシ給食



今回ご紹介するイチオシ給食メニューは・・・

(4月)北海道根室市の郷土料理「エスカロップ」

(5月)減塩メニューの「トマト de 減塩酢豚」

(6月)宮城県のふるさと御膳「油麴丼、温麺汁、豆苗と鶏肉のポン酢和え」



箕面市では4月1日から9月30日まで、統一キャンペーン「**令和5年度末 北急が箕面へ!!**」を行っています。

令和5年度末に、いよいよ北大阪急行延伸線が開業し、箕面市に2つの新駅が誕生します！

延伸によって、市から大阪都心部(新大阪、梅田、なんばなど)へのダイレクトアクセスが可能になり、毎日の通勤や通学、公共交通機関でのお出かけがさらに便利になります。

北大阪急行延伸線の開業をみんなで盛り上げましょう！

空飛ぶ車いすプロジェクト



このたび、施設にある現在使用していない車いす数台を「空飛ぶ車いすプロジェクト」に寄贈させていただきました。

「空飛ぶ車いすプロジェクト」というのは、病院・施設、個人の方が使わなくなった車いすを寄贈し、その車いすを工業高校生が整備・再生して、車いすが不足して困っているアジア諸国の人たちに寄贈する「ボランティアリレー」の活動です。

今回、あかつき福祉会より寄贈の車いすは「神戸市立科学技術高校」の生徒さんに整備・再生していただけることとなり、先日車いすを届けに行ってきました。

海外では、今も木でつくられた車いすを使っておられる方がおられるそうで、今回寄贈させていただいた車いすがそういった方々の少しでも役に立ってくれば嬉しいです。

農園ボランティア



農園ボランティアに、勤務されている会社より派遣されるかたちで新たに1名加わってくださいました。

普段は大阪市内の不動産会社に勤務されておられる方で、勤務しておられる会社より「社会貢献ならびに人材育成のために社員をボランティア参加させる取り組みを行いたい」とのお話をいただき、今回農園ボランティアとしてご参加いただく運びとなりました。

きっかけは様々でも、こうしてあかつき福祉会ならびにご利用者の支援に関わってくださる方が増えていくことは大変ありがたいです。今後とも農園作業とあわせてご利用者との交流も深めていっていただければと思います。

大阪労働局パンフレット



大阪府労働局がこのたび発行しましたパンフレット「社会福祉施設での従業員の安全と健康を守る取り組み」のなかで、あかつき福祉会の取り組み事例を掲載いただきました。

あかつき福祉会で実際に発生した近年の労働災害実績を分析し、「ろうさい予防ニュース」として定期的に発信する取り組みなどが掲載されています。

パンフレットには、あかつき福祉会以外にも5法人の取り組み事例が掲載されております。どの事例も職員の安全と健康を守るためにとても参考になる事例となっており、大阪労働局ホームページで見ることができますので一度ご覧いただければ幸いです。

令和4年度(2022年度) 決算報告

■法人理念

「このまちで自分らしく暮らしたい」

■運営の4つの原則

1. 人権尊重・利用者に対する責任
2. 法令遵守
3. 人材の育成と質の向上
4. 支援の輪の拡大

■実施事業等

(1)法人本部(総務課)

(2)箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり

①就労継続支援B型(定員10名) ②生活介護(定員70名)

(3)わんすてっぷ

生活介護(定員15名)

(4)箕面市立障害者福祉センターささゆり園

①園管理運営 ②生活介護(定員20名) ③施設入浴サービス ④社会福祉増進

(5)地域生活総合支援センター

①共同生活援助(定員28名)、日中サービス支援型共同生活援助(定員8名)

短期入所(定員1名)

②居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援 ③相談支援

■収支状況

●事業活動計算書

(単位:円)

収 益		費 用	
サービス活動収益	681,495,687	サービス活動費用	677,621,817
サービス活動外収益	7,004,882	サービス活動外費用	2,224,356
特別収益	1,000,000	特別費用	1,000,002
		当期活動増減差額	8,654,394
合計	689,500,569	合計	689,500,569

●資金収支計算書

(単位:円)

収 入		支 出	
事業活動収入	688,500,569	事業活動支出	663,534,812
施設整備等収入	1,000,000	施設整備等支出	2,036,300
その他の活動収入	17,366,621	その他の活動支出	33,366,220
		当期資金収支差額	7,929,858
合計	706,867,190	合計	706,867,190

【社会福祉法人あかつき福祉会について】

●昭和53年(1978年)に設立。

●箕面市内で「箕面市立あかつき園・ワークセンターささゆり」「箕面市立障害者福祉センターささゆり園」「わんすてっぷ」「地域生活総合支援センター」の事業所を運営し、生活介護・就労継続支援B型・グループホーム・相談支援などの各種「障害福祉サービス」を実施しています。